



令和2年度9月補正予算（案）について

令和2年9月4日 財務課

1 補正予算の概要

再び感染者が増加している新型コロナウイルス感染症に対応するため、引き続き公共施設の感染拡大防止や予防強化に努めるほか、民間の福祉施設や鉄道事業者の感染対策に支援を行う。

また、コロナ禍における子育て世帯の経済的、精神的な負担軽減を図るため、高校生までの子ども1人当たり1万円を支給する「子育て世帯緊急支援交付金」を実施するほか、県の小学校6年生までの子どもに対するインフルエンザ予防接種費用助成にあわせ、助成対象とならない中学生及び高校生に対し、町単独により1回の接種につき県と同様に3,000円を助成し、子育て世帯を支援するとともに、医療機関の逼迫を避けるため、新型コロナウイルス感染症とインフルエンザの同時流行を抑制する。

2 一般会計補正予算額

(単位:千円)

区分	金額	財源内訳				備考
		特定財源			一般財源	
		国県支出金	地方債	その他		
補正前の額	12,462,314	4,154,449	436,500	705,136	7,166,229	
補正額	233,361	121,863	41,600	17,346	52,552	
計	12,695,675	4,276,312	478,100	722,482	7,218,781	

3 特別会計補正予算額

(単位:千円)

会計名	補正前の額	補正額	計	備考
国民健康保険事業特別会計	2,123,556	3,330	2,126,886	

4 企業会計補正予算額

(単位:千円)

会計名	補正前の額	補正額	計	備考	
病院事業会計	収益的支出	4,150,110	86,764	4,236,874	

## 5 主な事業（☆は新型コロナウイルス感染症関連）

### ①一般会計

- ☆・移住交流促進事業（企画課） 5,902 千円  
町の魅力満載のPR広告や年内に実施予定の「上市くらし体験ツアー」の様子を収めた動画をマスコミなどを通じ積極的に情報発信し、移住定住の促進につなげる。
- ☆・公共交通（鉄道）支援事業（企画課） 3,792 千円  
町内を運行する鉄道事業者が、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止に努めつつ運行した経費を支援する。
- ・コンビニ交付サービス実証事業（企画課） 7,019 千円  
小規模市町村向けに実施されるマイナンバーカードを活用した住民票の写し等のコンビニ交付サービス導入に向けた実証事業に参加する。
- ☆・福祉・教育施設感染症対策事業（福祉課・教育委員会） 22,398 千円  
民間の福祉施設（介護・障害サービス事業所、保育園等）が実施する感染症対策事業を支援する。また、公立保育所、児童館、放課後児童クラブ及び図書館の感染症対策消耗品、備品の充実を図る。
- ☆・児童福祉事業（福祉課） 31,824 千円  
コロナ禍における子育て世帯の負担軽減を図るため、高校生までの子ども1人当たり1万円を支給する「子育て世帯緊急支援交付金」を実施するほか、県のインフルエンザ予防接種費用助成の対象外となっている中学生及び高校生に対し、1回の接種あたり3,000円を助成する。
- ・新生児等聴覚検査費用助成事業（福祉課） 480 千円  
新生児等の初回聴覚検査に要する費用について全額助成する。
- ☆・観光推進事業（産業課） 4,460 千円  
冷え込んだ宿泊需要の喚起策として実施したビューイング事業を町民に限定し実施するほか、ツアーガイドシステム導入やトレッキング動画の作成など、町の観光資源の魅力向上や情報発信などに努め、反転攻勢期に備える。
- ・上市スマートIC開通関連事業（建設課） 4,480 千円  
本年末に開通が予定されている上市スマートICの開通式等を開催する。
- ・道路改良事業（建設課） 26,888 千円  
町道5路線の改良を推進する。
- ・消防施設整備事業（上市消防署） 16,570 千円  
消防水利の増強を図るため、地下式耐水性貯水槽を1か所設置する。
- ☆・小中学校ICT化推進事業（教育委員会） 38,206 千円  
国の「GIGAスクール構想」による児童生徒1人1台端末の実現にあわせ、学校におけるICT環境整備を支援するGIGAスクールサポーターの配置や学習支援システム、指導者用のデジタル教科書の導入など学びのICT化をより一層進める。

### ②病院事業会計

- ☆・新型コロナウイルス感染症対応従事者慰労金（かみいち総合病院） 80,264 千円  
コロナ禍において医療従事者等が、心身に負担がかかる中、業務に従事していることに対し、国事業として新型コロナウイルス感染症対応従事者慰労金を支給する。